

釜石市山林火災に鷹生ダムが後方支援！

～自衛隊ヘリによる消火活動に約400トンの消火用水を供給～

河川課、大船渡地方振興局土木部

4月4日釜石市上荒川地区において発生した山火事は4日間に渡って延焼を続け、けが人や建物への被害は無かったものの、山林130ヘクタールを焼失しました。

この山火事において、大船渡市の県営鷹生ダムは自衛隊ヘリによる消火活動に対し、発生翌日から7日までの3日間にわたり延べ66回、約400トンの消火用水を供給しました。



自衛隊ヘリによる取水の状況
(平成20年4月5日)

◆ 県土整備部の対応

- ・ヘリによるダム貯水地からの取水実施前に備え、支障物・周辺への立入者の有無について現地を確認
- ・ヘリの取水に支障となるダム天端通路への一般立入規制
- ・下流利水者（水道）と電力特定供給先（五葉温泉）への状況通知
- ・ダム管理所からヘリ取水の監視
- ・4月5日～7日の3日間で、のべ66回、約400tの用水を提供
- ・対応に要した人員のべ27名（大船渡土木18名、河川課9名）